

フタ・身式

※(フタ:縦 495mm×389mm 身:横 495mm×386mm)

フタ・身式は、最も一般的な形状の箱です。身箱(下の箱)の上からフタをかぶせる形の箱で、進物・ギフトなどによく使われ、見た目がきれいに仕上がる形状です。

フタと身があるため、一枚物の紙器よりも強度は高く重厚感があります。缶・ビンなどの重くて壊れる危険性のある物には貼合素材を、そうでない場合はコートボールやカード紙などの板紙を使用するのが一般的です。

※この展開図は A4 サイズに縮尺したものです。実際の設計に使用する図面とは異なりますのでご注意ください。

